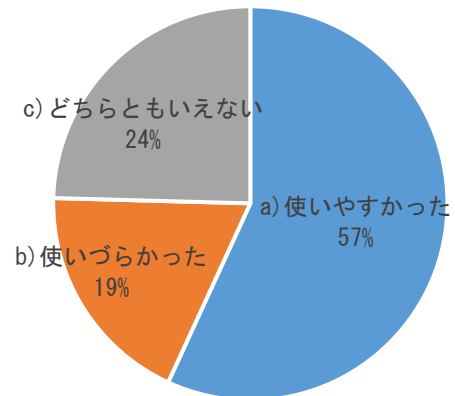


1. 年次学術講演会のWEB版プログラム・概要集についてお聞きします。

① 使いやすさについて

a) 使いやすかった	(1328)
b) 使いづらかった	(434)
c) どちらともいえない	(574)
有効回答数	(2336)



② ①の回答を選んだ理由（自由記述）

a) 使いやすかった	有効回答数 (610)
------------	--------------

- ・「検索機能」、「マイスケジュール機能」、「操作方法」など、機能が使いやすいという意見が多数あった。
- ・「WEB版のためデバイスを選ばず確認できた」とPC、スマホ、タブレットなどの様々なデバイスからアクセス出来たことについて高評価の意見が多数あった。
- ・「セッションごとに分かれていて見やすい」、「タイムテーブルから資料が閲覧できる」など、見やすさに関する意見が1割程度あった。

b) 使いづらかった	有効回答数 (380)
------------	--------------

- ・「検索機能」、「マイスケジュール機能」、「印刷機能」など、機能が使いづらいという意見が多数あった。
- ・「プログラム(confit) への入り口がわかりづらかった」と、土木学会全国大会のHPから年次学術講演会のページへの入り口が見つけづらかったという意見が1割程度あった。
- ・プログラムに関して「全体像を把握したい」、「横長で見づらい」、「スマホで見づらい」など、見え方に関する意見が多数あった。
- ・「バッテリー切れ」や「インターネット回線がない」ために見れなかったという意見もあった。

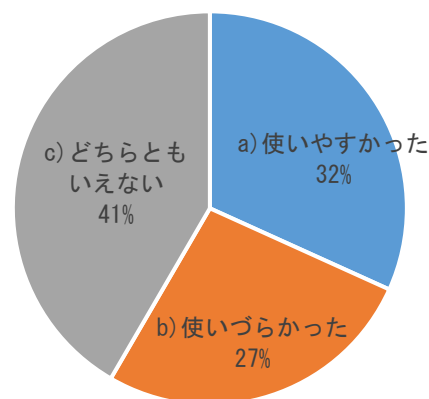
c) どちらともいえない	有効回答数 (360)
--------------	--------------

- ・「検索機能」、「マイスケジュール機能」など、機能にもう一工夫ほしいという意見が多数あった。
- ・「プログラム(confit) への入り口がわかりづらかった」と、土木学会全国大会のHPから年次学術講演会のページへの入り口が見つけづらかったという意見があった。
- ・プログラムに関して「全体像を把握したい」、「横長で見づらい」、「スマホで見づらい」など、見え方に関する意見が多かった。

2. 土木学会誌8月号付録「全国大会案内」について

① 使いやすさについて

- a) 使いやすかった (742)
b) 使いづらかった (622)
c) どちらともいえない (972)
有効回答数 (2336)



- ・「使いやすかった」・「使いづらかった」が、各々3割前後である一方、「どちらともいえない」という回答が4割強占めていた。

② ①の回答を選んだ理由（自由記述）

- a) 使いやすかった
有効回答数 (290)

- ・「持ち運びが容易で、全体概要も確認しやすく便利であった」とのコンパクトさ、一覧性に関する肯定的な意見が多数あった。
・「講演プログラム（発表者や講演題目の一覧）があるとなお良い」や「フォントが小さく読みにくい」といった改善点についても意見があった。

- b) 使いづらかった
有効回答数 (319)

- ・「電子（Web）版で十分であった」という意見が多数あった。
・「付録の存在を知らなかった」との意見も散見された。
・「講演プログラムの記載がなく活用する場面がなかった」との意見も少数ではあったものの一部あった。

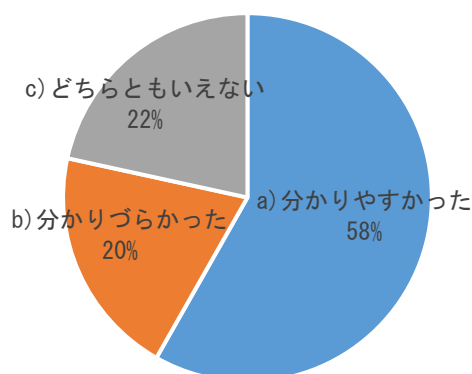
- c) どちらともいえない
有効回答数 (503)

- ・「付録の存在を知らなかった（気づいていなかった、非会員のため学会誌の配布対象外）」という意見が大多数であった。
・「持参忘れ」や「荷物になる」、「持参したものの使用しなかった」等の理由から判断できないとの回答も一定数見られた。

3. 全国大会のHPについてお聞きします。

① 講演プログラム等、知りたい情報が分かりやすかったでしょうか。

- a) 分かりやすかった (1360)
b) 分かりづらかった (472)
c) どちらともいえない (504)
有効回答数 (2336)



- ・「分かりやすかった」との回答が約6割を占める一方、「分かりづらかった」や「どちらともいえない」という回答が各々2割程度を占める状況であった。

② ①の回答を選んだ理由（自由記述）

- a) 分かりやすかった
有効回答数 (376)

- ・「検索機能」に関して便利であったとの肯定的な意見が多数見られた。
・「例年通りであり問題なく使用できた」と慣れによる意見も散見された。
・タイムテーブル/プログラムが「ツリー形式で構築されており、アクセスしやすいかった」との意見が一定数あった。

- b) 分かりづらかった
有効回答数 (315)

- ・「大会HPからConfitへの動線が分かりにくかった」との意見が多数見られた。
・「アクセス性が悪い（ツリー形式での階層が深い）」との意見も一定数あった。
・「戻る」の機能がなく、一度、選択した後は、再度、一から探しなおす必要があり改善して欲しいとの意見も見られた。

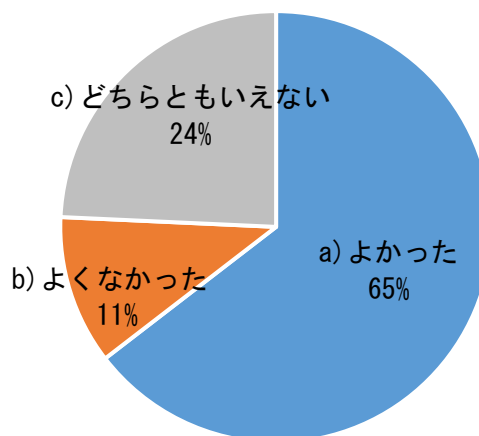
- c) どちらともいえない
有効回答数 (190)

- ・「所属、座長やキーワード、技術分野での検索等、検索項目を充実させて欲しい」や「講演情報と会場情報をリンクして欲しい」といった改善要望が一定数見受けられた。
・「慣れは必要」との回答も見られた。

4. 行事日程についてお聞きします。
 1-2日目：WEB研究討論会
 3日目：基調講演会、研究討論会等
 4-5日目：年次学術講演会

① 今年度の行事日程について

- a) よかった (1508)
 b) よくなかった (261)
 c) どちらともいえない (567)
 有効回答数 (2336)



・回答者の65%は「よかった」、11%は「よくなかった」と感じている。
 ・残りの24%が「どちらともいえない」と回答した。

② ①の回答を選んだ理由（自由記述）

- a) よかった
 有効回答数 (336)

・年次講演会が週末の2日間開催で参加しやすく旅程を立てやすかったという、日程を評価する意見が多数あった。
 ・季節的にも暑すぎず寒すぎずちょうどよかったなど、開催時期を評価する意見が一部あった。

- b) よくなかった
 有効回答数 (224)

・年次講演会が2.5日～3日間開催がよく、2日間だと日程を詰めすぎだという意見が多数あった。
 ・最終セッション終了が18時ごろで遅い。参加者が少なく、帰りの時間にも余裕がないという意見が多数あった。
 ・日本建築学会大会との日程重複について、両学会で調整して欲しいとの意見が複数挙がっていた。

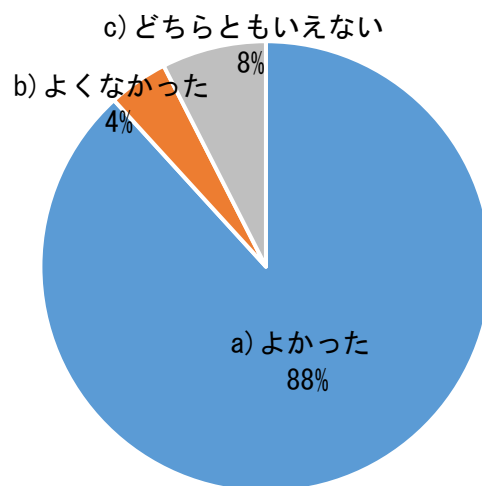
- c) どちらともいえない
 有効回答数 (253)

・すべての行事に参加していなので回答できないという意見が多数だった。
 ・学術講演会しか参加できなかった。全体行事も講演会と同日開催にして欲しいという意見。
 ・その他、「よくなかった」と同様の日程面の課題を挙げているコメントが複数あった。

5. 受付（非接触のQRコード）についてお聞きします。

① QRコードを用いた受付について

- a) よかった (2061)
b) よくなかった (100)
c) どちらともいえない (175)
有効回答数 (2336)



- ・回答者の約90%は「よかった」と評価している。
- ・「よくなかった」と感じている回答者が4%と少数ながら存在する。
- ・残りの8%が「どちらともいえない」と回答した。

② ①の回答を選んだ理由

- a) よかった 有効回答数 (755)

- ・手続きが簡単かつスムーズでよかったという意見が大多数だった。
- ・コロナ感染症もあり、混雑緩和策として評価する声も多数あった。

- b) よくなかった 有効回答数 (89)

- ・年次講演会でQRコードを紙印刷し持参する必要がある点に不満が集中していた。スマホ・タブレット画面などペーパーレス化の要望が多かった。
- ・QRコード印刷を忘れた人の受付対応への不満が複数あった(時間が掛かる、手間が多いなど)。
- ・全体行事と年次講演会の登録が別々で、年講の登録で全体行事も入場可能にすべきという意見があった。
- ・受付が一カ所しかない、入口から遠いなど受付配置への改善要望があった。

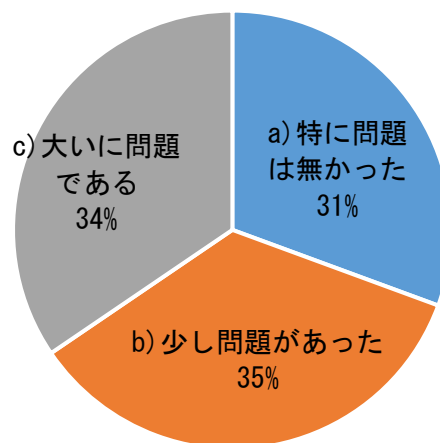
- c) どちらともいえない 有効回答数 (119)

- ・QRコード受付の簡単さを評価する一方、紙印刷を疑問視する意見が多数だった。
- ・その他、「よくなかった」と同意見の複数あった。

6. 年次学術講演会の2拠点開催についてお聞きします。今年度は、「コロナ禍を経たリスク軽減や開催地の多様化」の観点から、2拠点での開催を試行しました。

① 2拠点での開催について

- a) 特に問題は無かった (715)
 - b) 少し問題があった (815)
 - c) 大いに問題である (806)
- 有効回答数 (2336)



- ・ 有効回答人数のうち、約7割が少なからず問題があったと回答した。

② ①の回答を選んだ理由

- a) 特に問題は無かった 有効回答数 (172)

- ・ 2拠点間の距離が遠く、聴講したいセッションが聞けなかった、制限されたという意見が多数あった。
- ・ 聴講したいセッションが1拠点に集中していたため問題はなかったという意見が複数あった。
- ・ 会場への公共交通機関によるアクセスに不便を感じたという意見が一部あった。
- ・ 交通や人の混雑の緩和などメリットを評価する意見が一部あった。
- ・ 音声が二重に聞こえる、接続の不安定さなど、オンラインセッションの運営・進行に関する意見が一部あった。

- b) 少し問題があった 有効回答数 (619)

- ・ 2拠点間の距離が遠く、聴講したいセッションが聞けなかった、制限されたという意見が多数あった。
- ・ 会場への公共交通機関によるアクセスに不便を感じたという意見が多数あった。
- ・ オンライン側と対面側の温度感の違い、質問のタイミングを逃したなど、web併用にコミュニケーションの難しさを感じたという意見が複数あった。
- ・ 音声がかえづら、映像の共有に手間取っていたなど、オンラインセッションの運営・進行に関する意見が一部あった。

- c) 大いに問題である 有効回答数 (682)

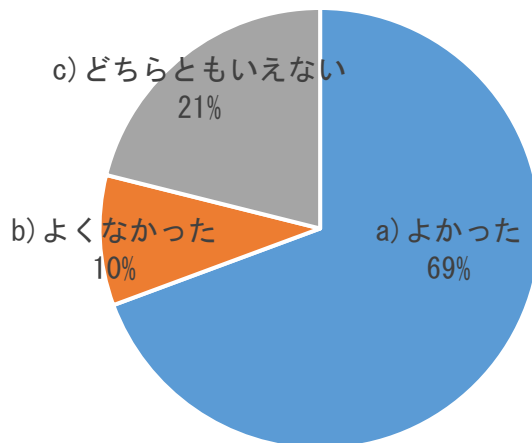
- ・ 2拠点間の距離が遠く、聴講したいセッションが聞けなかった、制限されたという意見が多数あった。
- ・ 会場間の移動により聴講するセッションが制限されるため、全セッションのweb併用を望む意見もあった。
- ・ 会場への公共交通機関によるアクセスに不便を感じたという意見が多数あった。
- ・ 会場間が離れていることで、他の参加者との交流が希薄になったという意見があった。
- ・ 音声がかえづら、映像の共有に手間取っていたなど、オンラインセッションの運営・進行に関する意見が一部あった。

7. 個人PCの持ち込みについてお聞きします。
 ※年次学術講演会の講演発表者のみ（共通セッションを除く）

① 発表に使用するPCを、昨年同様個人PCの持ち込みとしたことについて

- a) よかった (1154)
 - b) よくなかった (159)
 - c) どちらともいえない (351)
 - d) 講演発表者ではない (621)
- 有効回答数 (2285)

・ 約7割が「よかった」と回答しており、「よくなかった」との回答（約1割）を大きく上回る。



② ①の回答を選んだ理由（自由回答）

- a) よかった 有効回答数 (394)

- ・ 自分用の設定で使い慣れており、直前まで資料修正や発表準備ができる（約5割）
- ・ データの受け渡しが必要で機器の入替えもスムーズで、円滑に運営できる（約15%）
- ・ USBの使用制限、PCウイルス感染防止、情報漏洩防止など情報セキュリティのため（約1割）
- ・ 特に問題が生じなかったため（約1割）
- ・ その他、常にPCを持ち歩いているから、運営側の負担軽減・経費削減につながるから、感染症防止のため など

- b) よくなかった 有効回答数 (123)

- ・ PCの持ち運びが負担である（重い、荷物になる）（約5割）
- ・ 機器の入替えに手間取り時間のロスになる（約1割）
- ・ 機器の設定でトラブルが生じた（約1割）
- ・ 機器の設定が円滑に行えない場合のリスクがあり不安（約1割）
- ・ PC持ち込みにもかかわらず、電源や通信環境が整備されていない（約5%）
- ・ その他、PCを持っていない、セキュリティの関係でPCを持ち歩けない、HDMIに対応していないなど

- c) どちらともいえない 有効回答数 (119)

- ・ メリット、デメリットの両方がある（約2割）
- ・ 肯定的意見が約1割、否定的意見が約6割あるが、内容はa)、b)とほぼ同様
- ・ その他要望が約15%あり、具体的には、共有PC希望、個人PCが良いがトラブル用に共有PC希望、どちらか選択できるようにしてほしい、タブレットへの対応、クラウドにデータをアップする方式を希望 など

8. 年次学術講演会の発表時間、スケジュールについてお聞きします。

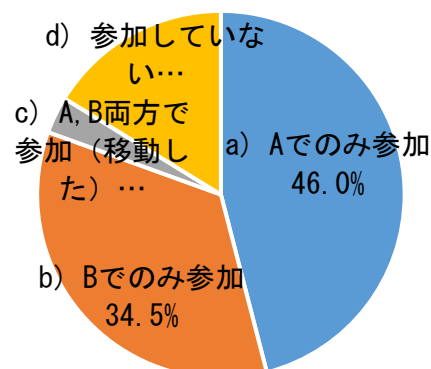
8-1 年次学術講演会の参加方法について、以下のどちらに該当するでしょうか。

A：広島大学東広島キャンパス、B：広島工業大学五日市キャンパス

① 1日目（9月14日）

- a) Aでのみ参加 (1074)
- b) Bでのみ参加 (807)
- c) A, B両方で参加（移動した） (76)
- d) 参加していない (379)

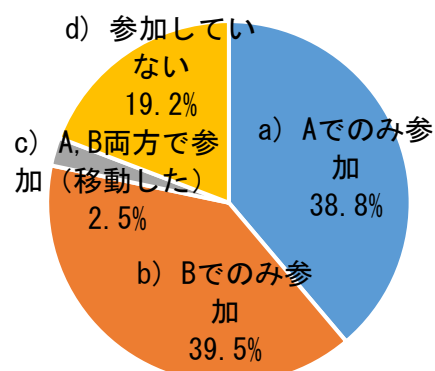
有効回答数 (2336)



② 2日目（9月15日）

- a) Aでのみ参加 (907)
- b) Bでのみ参加 (922)
- c) A, B両方で参加（移動した） (59)
- d) 参加していない (448)

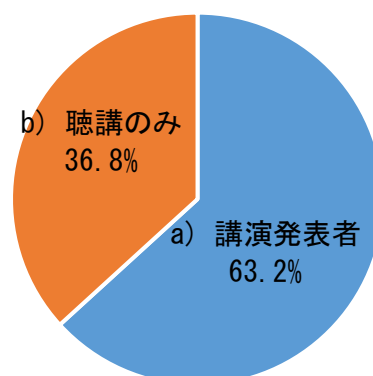
有効回答数 (2336)



8-2 年次学術講演会にはどちらの立場で参加されましたか。

- a) 講演発表者 (1477)
- b) 聴講のみ (859)

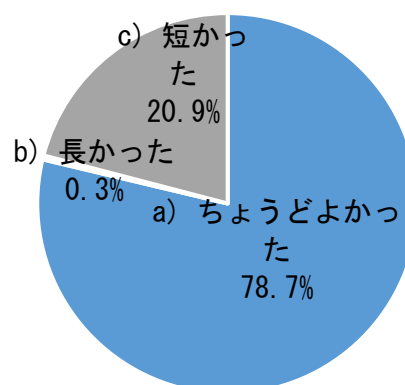
有効回答数 (2336)



8-3 ①講演の発表時間について

- a) ちょうどよかった (1839)
- b) 長かった (8)
- c) 短かった (489)

有効回答数 (2336)



8-3 ② ①の回答を選んだ理由 有効回答数 (631)

a) ちょうどよかった

- ・2日で実施するなら、7分発表はしょうがないし、7分であまく発表できてた人は結構いた
- ・エントリーしやすいから
- ・簡潔にまとめる力がつくから。
- ・建築学会は5分で短いと感じている。それと比較して、土木学会は7分でちょうど良いと感じる。
- ・長くしても内容的には同じと思う人が多いため。
- ・長年に渡って踏襲してきたものであり、変更してはいけないものである。

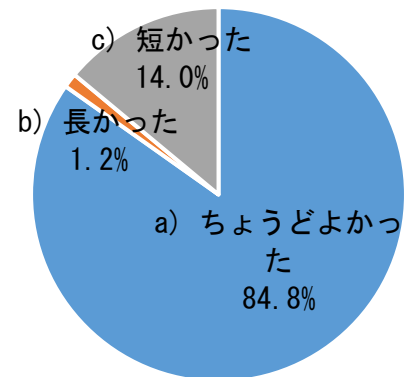
c) 短かった

- ・10分は発表時間が欲しかった。説明が駆け足となった。
- ・1セッション7編の発表は良いが、8編の発表は入替の時間もあるので質問時間が少なすぎる。
- ・3分の質疑では十分な討議が難しいと感じた。
- ・PC接続や発表、質疑を含めるとちょっと短いのではないかと思います。
- ・ほとんどが時間オーバーで質疑なし
- ・質問時間が短すぎて、現実的に1件ぐらいいし質疑ができない。
- ・伝えたいことのほんの少ししか伝えられない。討議といっても、2~3分では、簡単な質問程度

8-4 ①スケジュール(2日間開催)について

- a) ちょうどよかった (1981)
 b) 長かった (29)
 c) 短かった (326)

有効回答数 (2336)



8-4 ② ①の回答を選んだ理由 有効回答数 (577)

a) ちょうどよかった

- ・2日程度が集中して聴講することができる。
- ・社会人であるため、あまり長期の予定は入れにくく、ちょうどよい。
- ・1日しか参加していないため判断が難しいが、その1日はストレスを感じなかった

c) 短かった

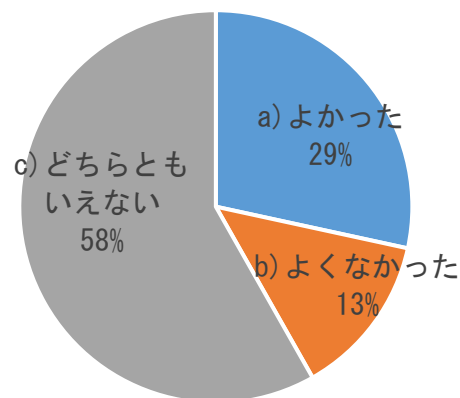
- ・1日に詰め込み過ぎと感じました。近くの西條の宿泊施設のキャパ不足のため広島に宿泊しましたが、広島からの移動時間が結構長いにも関わらず、18時過ぎまでプログラムになっていてホテル着は20時近くになってしまいました。参加者に優しくない行程計画だったと思います。
- ・2拠点開催で、2日間となると、聞きたい講演を聞くことが難しい。地方開催で、18:00まで開催していると、当日中に帰京ができない。できれば、3日間開催が良い。
- ・3日にして、並行する数を減らし、セッションの終わりも17時までにしてほしい。参加したいセッションが重なりがちだったし、遠距離から来ていると当日帰れない。
- ・3日にするか、建築学会のように分野別に別々に開催することも必要か。
- ・最終セッションまで聴講している場合は帰りの新幹線が終電になるので、日数を増やして午後の部は短くしてほしい。(新幹線の運転見合わせにより、帰宅できない人も出ました)
- ・2日になることで、参加者が集中し、公共交通機関が異常に混んでいた。
- ・詰め過ぎていて、朝が早いし、終わりの時間も長くなっているので、参加者の移動で通勤

9. 年次学術講演会のうち、共通セッションについてお聞きします。

① 共通セッションの運営方法について（2拠点間オンライン接続など）

a) よかった	(655)
b) よくなかった	(309)
c) どちらともいえない	(1342)
無回答	(30)
有効回答数	(2306)

・ 約3割が「よかった」と回答しており、「よくなかった」との回答（約1割）を上回る



② ①の回答を選んだ理由（自由回答）

a) よかった	有効回答数 (133)
---------	--------------

・ 運営や通信環境など問題なく、円滑に開催できた（約25%）
・ 離れた2拠点のどちらからでも参加できる（約2割）
・ 移動にかかる時間や手間が省略できる（約1割）
・ オンライン聴講できることがよかった（約1割）
・ 多くの分野を聴講できる、多くの方が聴講できる（約1割）

b) よくなかった	有効回答数 (211)
-----------	--------------

・ 通信トラブル、音声不明瞭、発表者ツールが使用できないなどの問題があった（約2割）
・ 双方の会場の様子や状況、発表者や質問者の顔が分からない（約15%）
・ 座長、講演者、質問者の会場が分かれ、質問しにくい、議論が深まらない（約15%）
・ 2拠点のメリットがない、接続するのであれば現地開催の意義はない（約15%）
・ 面会や交流の機会でもあるため対面での開催を希望（約5%）

c) どちらともいえない	有効回答数 (509)
--------------	--------------

・ 参加していない（約7割）
・ その他、ほとんどが否定的意見で、内容はb)と同様

10. 今後の全国大会全般に対して改善点・要望等がありましたら、以下のカテゴリを参考にご記入ください。

①講演会について

- ・ 講演会もオンラインと併用してほしい。
- ・ 講演会を2.5日または3日間開催にしてゆとりをもったスケジュールとし、最終セッションの修了時間を早めて欲しい。
- ・ 共通セッションは2拠点開催としないほうが良い。
- ・ 同分野の発表が多岐のセッションに渡っていた。関連セッションの構成を工夫してほしい。
- ・ セッションの時間が30分ズレていたため、セッションの行き来や昼食の勝手が悪かった。
- ・ 会場が狭く、立ち見となったり聴講を諦めるセッションがあったため、セッションにより会場の広さを配慮するか、別室モニター聴講など工夫してほしい。
- ・ 座長に対して、進行マニュアルやチェック表を充実させてほしい。
- ・ 質疑応答の時間をもう少し長く取ってほしい
- ・ 全会場にマイクを設置してほしい。
- ・ 各教室前の掲示には、セッション番号だけでなくセッション名も記載してほしい。
- ・ 全体のスケジュールだけでも会場内に紙で掲示してほしい。

②研究討論会について

- ・ パネリストとの直接的な質疑応答(討論)ができるような方式としてほしい。
- ・ オンラインを併用しているのだから、後日のWeb聴講や資料配布があると良い。
- ・ 講演会と同様、研究討論会も余裕を持ったスケジュールを組んでほしい。

③会場について

<2拠点開催賛成> (8)

- ・ 2拠点開催は良い試みであった。
- ・ セッションの時間等を再考し、今後も検討して欲しい。

<2拠点開催反対> (158+84)

- ・ 会場が離れており、不便であった。
- ・ 複数部門にまたがって聴講したいが、移動により聴講を諦めざるを得ない
- ・ 拠点を分けるのであれば、近接会場としてほしい。
- ・ 2拠点での開催を理解はするが、2拠点間の距離、移動手段、web聴講併用等の問題点の解決が必要。(84)

<その他>

- ・ 喫煙所の設置を希望する。
- ・ 広島大学と広島工業大学で会場設備の差が大きかった。(電源、Wifi、マイク等)
- ・ クロークや、休憩室を用意してほしい。
- ・ 昼食会場や売店等をもっと拡充してほしい。

④本アンケートについて

- ・ アンケート結果の公開、フィードバックを希望する。
- ・ アンケートの掲載場所が分かりにくかった。
- ・ 参加費について変更点があったと思うが、それについてのアンケートが必要ではないか。

⑤その他、全体について

- ・ 一括PDF化、マイスケジュール機能が便利だった。
- ・ マイスケジュールは、セッションごとだけでなく日付順・時間順で表示を切り替えられるようにしてほしい。
- ・ QRコードでの入場について、スマホで受付可能などペーパーレスとしてほしい。
- ・ QRコードは、会期を通して1つにしてほしい。
- ・ CPDの登録方法がわかりにくかった。
- ・ 開催地近隣の土木遺産や歴史風土、グルメの情報発信をしてはどうか。
- ・ 現地見学会に参加できなかった人が個々に見学できるような情報発信があると良い。
- ・ 忘れ物の問い合わせ先や連絡窓口を周知してほしい。
- ・ 宿泊施設も交通機関も(増便されているとはいえ)キャパオーバーであった。一般の方がバスに乗車できないことも多くあった。
- ・ 他学会(日本建築学会等)と会期がかぶるのはやめてほしい。